

1 祇園新橋界隈 [B2]

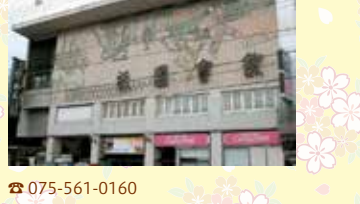
The Gion Shinbashi District



紅格子のお茶屋が並ぶ花街に、石畳や辰巳大明神、川の流が風情を添える。

2 祇園会館 [B2]

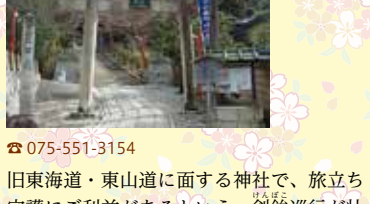
Gion Kaikan (Hall)



11月に祇園東で開催される祇園をどりの会場となるが、普段はよしと祇園花月の公演が行われている。

3 粟田神社 [A3]

Awata-jinja Shrine



旧東海道・東山道に面する神社で、旅立ち守護にご利益があるという。剣戟巡行が壮麗な粟田祭は10月にある。平成20年に粟田大燈呂が180年ぶりに復活。平成24年に同実行委員会が東山3K大賞を受賞。

25 六道珍皇寺 [C2]

Rokudochinnō-ji Temple



かつての葬場烏辺野の入口に位置する寺。本尊は重文の薬師如来坐像(作 伝教大師(最澄)・平安時代)。冥界にまで響くという迎え鐘や、小野篁が冥界へ通ったとされる井戸がある。

26 六波羅蜜寺 [C1]

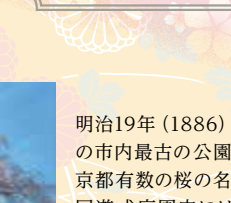
Rokuhamitsutsu-ji Temple



源平両氏縁の史跡。念仏を唱和する空也上人立像をはじめ、藤原・鎌倉期の優れた仏像・肖像彫刻を多数伝える。

30 二年坂・産寧坂(三年坂) [C3]

Ninenzaka Path/Sanneizaka Path(Sannenzaka)



石畳の道に寺と町家が重なり、古都の風情を醸し出す。北に下る急坂を産寧坂・三年坂、続く小ぶりの坂を二年坂と呼ぶ。

8 円山公園 [B3]

Maruyama Park



明治19年(1886)開設の市内最古の公園で、京都に有数の桜の名所。回遊式庭園内には、坂本龍馬像が立つ。

八坂通～五条通

Kiyomizu-dera Temple



坂上田村麻呂を創建者とする。国宝の清水の舞台(本堂)をはじめ、仁王門や三重塔などの重文建造物と成就院庭園(名勝)が平成6年に世界文化遺産に登録。

27 清水寺 [B3]

Kiyomizu-dera Temple



夜間特別拝観(春・夏・秋) 春 18:00～21:00(受付終了) 夏 18:30～21:00(受付終了) 秋 17:30～21:00(受付終了)

28 地主神社 [B3]

Jishu-jinja Shrine



縁結びの神社として有名。古来より桜の名所。徳川家光が再建した本殿・拝殿・総門は昭和41年に国の重要文化財に指定(平成5年に境内地全域が追加指定)。平成6年には世界文化遺産に登録。

29 子安の塔(泰産寺) [B3]

Koyasu Pagoda(Taisan-ji Temple)



一般財団法人京都陶磁器協会の運営で京焼・清水焼を販売する。伝統的な作品から若々しい感性が光る作品まで多数取り扱い。

32 京都陶磁器会館 [B2]

Kyoto tozikkikan



一般財団法人京都陶磁器協会の運営で京焼・清水焼を販売する。伝統的な作品から若々しい感性が光る作品まで多数取り扱い。

三条通～四条通

4 青蓮院 [A3]

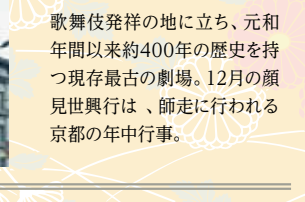
Shoren-in Temple



門前に楠の太木を持つ天台宗の門跡寺院。相阿弥作と伝わる庭園や青木不動明王二童子像(国宝)などが有名。

6 南座 [B1]

Minamiza Theater



歌舞伎発祥の地に立ち、元和年間以来約400年の歴史を持つ現存最古の劇場。12月の観見興行は、師走に行われる京都の年中行事。

9 弥栄会館 [B2]

Yasaka Kaikan (Hall)



昭和12年(1937)建立の劇場(登録有形文化財)。現在は、伝統芸能を楽しむ常設のザンコーナーがあり、観光客で賑わっている。

11 祇園甲部歌舞練場 [C2]

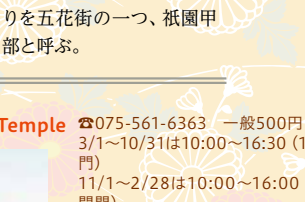
Gion Kobu Kaburenjo Theater



祇園町南側にある歌舞練場。4月、春を先駆ける都をどりの会場となる。この辺りを五花街の一つ、祇園甲部と呼ぶ。

12 長楽寺 [B3]

Choraku-ji Temple



東本願寺の飛地境内地。浄土真宗の宗祖親鸞聖人の墓所。お盆の万灯会では、約一万個の提灯が夜の京都を照らしだす。

四条通～八坂通

10 八坂神社 [B2]

Yasaka-jinja Shrine



「祇園さん」と親しまれる市内有数の大社。本殿をはじめ数々の文化財を持つ。夏を彩る祇園祭は当社の祭礼。

15 大谷相廟(東大谷) [B3]

Otani Sobyu Mausoleum (Higashi Otani)



東本願寺の飛地境内地。浄土真宗の宗祖親鸞聖人の墓所。お盆の万灯会では、約一万個の提灯が夜の京都を照らしだす。

13 高台寺 [C3]

Kodai-ji Temple



「蔦絵の寺」とも称される高台寺やその関連寺院に伝わる寺宝、北政所ねねの調度品などを展示する。

16 恵美須神社 [C1]

Ebisu-jinja Shrine



えびす様と言えば「笹」、商売繁昌で笹をもってこの発祥の地。東西陣所に建仁寺の鎮守としてこの地に勧進される。

17 安井金比羅宮 [C2]

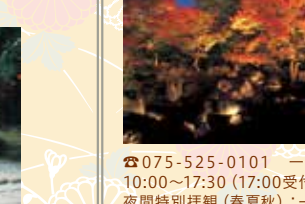
Yasuikonpiragu Shrine



先の大戦の戦没者・犠牲者を弔う、高さ24mの観音像。内部に十面千手観音菩薩像、十二支守本尊を祀る。

18 圓徳院 [C2]

Entoku-in Temple



北政所ねねの甥、木下利房が創建した高台寺の塔頭。庭園は伏見城から移したという。国の重要文化財長谷川等伯筆の横絵を持つ。

19 高台寺掌美術館 [C2]

Kodai-ji Sho Museum



幕末の志士等を祀り、明治元年(1868)創立される。境内には、木戸孝允や坂本龍馬等の墓碑が多数並ぶ。

21 霊山観音 [C3]

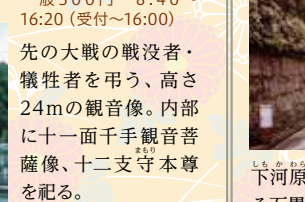
Ryozen Kannon Temple



先の大戦の戦没者・犠牲者を弔う、高さ24mの観音像。内部に十面千手観音菩薩像、十二支守本尊を祀る。

22 石塀小路 [C2]

Ishibe-Koji



下河原通から「ねねの道」に通じる石畳の小路。料亭や旅館として石垣が立ち並ぶ様子は、石塀が連なるよう。

23 霊山歴史館 [C3]

Ryozen Museum of History



幕末維新専門の博物館として昭和45年(1970)に開設。幕末維新の志士たちの遺品、映像、模型などを展示。

24 法観寺(八坂の塔) [C2]

Hokan-ji Temple(Yasaka Pagoda)



聖徳太子創建とも伝わる京都屈指の古寺。東山のシンボルでもある五重塔は、二層目まで拝観できる。

五条通～七条通

33 方広寺 [D1]

Hoko-ji Temple



本堂:一般400円 9:00～16:00 不定休

34 豊国神社 [D1]

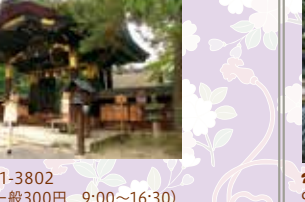
Toyokuni-jinja Shrine



豊田秀吉を祀る神社で、参道正面の国宝唐門は伏見城の遺構とされる四脚門。掲げられたひょうたん型の絵馬が楽しい。

35 京都国立博物館 [E1]

Kyoto National Museum



明治に竣工された赤煉瓦造り重文の旧本館(特別展示館)。庭園には、馬蹄十三重石塔やロダンの考案者が配される。平成26年9月に平常展示館「平成知新館」が開館。

36 妙法院 [E2]

Myoho-in Temple



天台三門路の一つ。秀吉ゆかりの豪壮な庫裏を持つ。ポルトガル国印度副王信書をはじめ、多数の文化財を所蔵する。

九条通(東大路通)以南

42 泉涌寺 [C3]

Sennyu-ji Temple



「みてら」と呼ばれる皇室の香華院(菩提所)。清浄な境内には尊厳さと品格が漂う。様々な文化財を所蔵する。

43 楊貴妃観音堂 [C2]

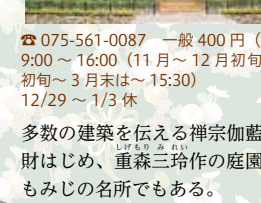
Yukikihikannon-do



安置される聖観音菩薩坐像は、玄宗皇帝が楊貴妃を偲び造ったという。その美しさから美人祈願、縁結びの信仰を集める。

45 東福寺 [C2]

Tofuku-ji Temple



多数の建築を伝える禅宗伽藍の代表格。文化財はじめ、重森三玲作の庭園など見所多し。もみじの名所でもある。

46 同聚院 [E1]

Doju-in Temple



本尊に「芳不動」と呼ばれる不動明王坐像を据える。高さ265mの坐像は、藤原時代の特徴を伝え、やや表情が穏やか。

47 霊雲院 [E1]

Reiun-in Temple



重森三玲復元の枯山水庭園を持つ。そこに置かれた細川公遺愛石は古来無双の名石とたたえられる。

44 雲龍院 [C3]

Unryu-in Temple



「龍華院」とも呼ばれる本堂は、父母原道に棟葺。珍しい大黒天像や土佐光信筆南無菩薩色後門内蔵彫影などを持つ。

48 退耕庵 [E1]

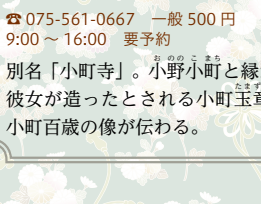
Taikou-an Temple



別名「小町寺」。小野小町と縁が深く、彼女が造ったとされる小町玉置地蔵や小町百歳の像が伝わる。

50 天得院 [E1]

Tentoku-in Temple



苔で覆われた枯山水の庭、季節に咲く桔梗や萩が美しい。方広寺の鐘銘「国家安康 君臣豊楽」の撰文が当院住持による。

年中行事や拝観時間は、都合により変わる場合がありますのでご注意ください。

京都ルール ～みんなで守ろう!日本のマナー～

お寺、神社でのマナー

大声で騒いだり、落書きしてはいけません。

観光するときのマナー

ゴミ関連

ゴミのポイ捨てはいけません。ゴミは必ず分別してゴミ箱へ。

食事

床に食べ残しやケースを捨てないでください。

おみやげ

商品を勝手に開けたり袋を破いたりしてはいけません。わからないことは店員に尋ねましょう。並んで順番を待ちましょう。



歩いて楽しむ東山
http://higashiyama-kanko.jp/
東山区役所が運営する東山の観光情報サイト。お出かけ前のチェックに最適。バナー広告募集

京都観光交通情報
http://www.city.kyoto.jp/tokei/trafficpolicy/kankochi/index.html
「歩いて楽しいまちづくり」。自家用車から電車・バス・地下鉄に乗り換えるパーク＆ライドやお得な乗車切符などの情報たくさん!

京都観光テレフォンガイド
京都総合観光案内所..... 075-343-0548
京都市観光協会..... 075-213-1717
京都市交通局..... 075-863-5200

東山便利サイト

京都観光 Navi
http://kanko.city.kyoto.lg.jp/
京都観光オフィシャルサイトで数多くの観光情報を伝える。イベント情報や花だより、施設情報など、観光に役立つ情報満載。

京都ユニバーサル観光ナビ
http://www.kyoto-universal.jp/
誰もが楽しめる京都を目指す「京都ユニバーサリズム事業」のサイト。おすすめの散策コースと、コースのバリア情報やトイレ情報、施設情報など掲載。

環境にやさしい大豆インキを使用しています